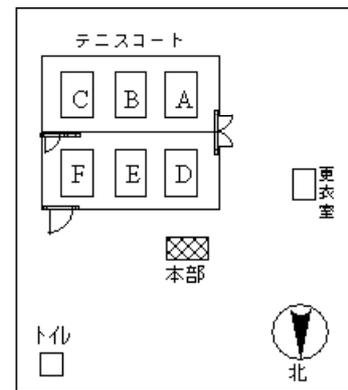


第21回長野県駒ヶ根テニス大会

種目：男子ダブルス
女子ダブルス
男子45歳以上ダブルス
期日：平成19年4月22日(日)
会場：駒ヶ根高原庭球場
長野県看護大学テニスコート
主催：長野県テニス協会
後援：セイコーエプソン(株)
主管：駒ヶ根テニス協会
共催：駒ヶ根市体育協会
駒ヶ根市教育委員会
菅の台観光振興組合



大会役員

大会会長：滝沢 助右衛門(長野県テニス協会会長)
大会副会長：涼 勉, 太田 衛, 吉崎 鶴代, 吉沢 之栄
大会委員：古川 敬二, 野村 智弘, 木下 悟志, 尾又 道子, 澤田 繁
庭山 裕, 遠藤 武次, 青柳 秀実

競技役員

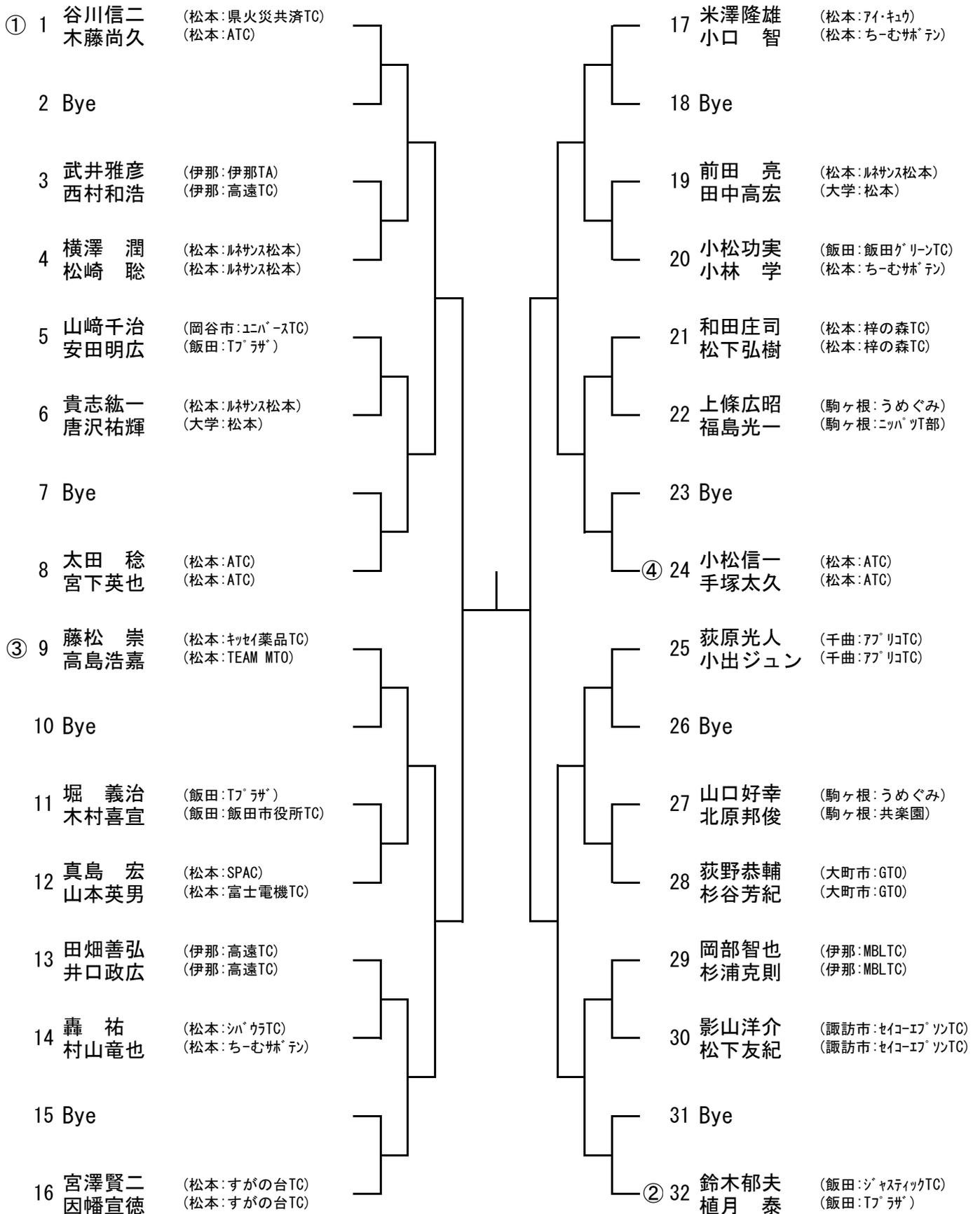
ディレクター：三村 功
アシスタントディレクター：小出 啓策
レフェリー：宮脇 信広
アシスタントレフェリー：北原 邦俊
競技委員：伊藤 憲郎, 谷口 博, 出口 宏, 下島 健治, 宇都宮 章久
山口 好幸, 小出 靖浩
久保田 文世, 気賀沢 美代江, 湯澤 すみ子

大会諸注意

- 1) 試合開始前に開会式を行います。
- 2) 試合は男子ダブルスおよび男子45歳以上ダブルスを駒ヶ根高原庭球場、女子ダブルスを看護大学テニスコートで行います。なお、天候・進行状況によっては会場を変更することがあります。
- 3) 女子ダブルスの看護大学への移動は開会式終了後とし、移動後会場にて再インリを行って下さい。看護大学の駐車場は、校舎建物西側(中央自動車道側)をご利用願います。
- 4) 試合は原則としてオーダー・オブ・プレイで行います。前の試合が始まり次第、次の試合のドロ番号の小さい方の選手は本部までボールを取りに来てください。
- 5) 前の試合の終了後3分以内にコートに入らない選手は失格となる場合があります。
- 6) 試合方法は、全ての種目とも8ゲーム・ポイント(8-8はタイブレーク・スアリング方式)とします。なお、天候・進行状況により変更する場合があります。
- 7) 試合前の練習はサービス4本、またインターバルは60秒以内、ポイント間は20秒以内で行って下さい。1ゲーム終了後エンド交代時の休憩はありません。
- 8) 試合中選手がアドバイスを受けると、その選手は失格となる場合があります。
- 9) 審判は原則としてセルフジャッジで行って下さい。
- 10) 試合終了後、勝者は直ちに試合ボールを持って結果を本部に報告して下さい。
- 11) 本大会は、(財)日本テニス協会発行の『JTAテニスルールブック2007』に掲載されている「テニスルール」および「トナメント競技規則」を適用します。
- 12) 本大会は、大会役員・競技役員がボランティアを兼任しています。
- 13) テニスコート周辺にゴミ箱はありません。ゴミは各自必ず持ち帰るようご協力お願いします。

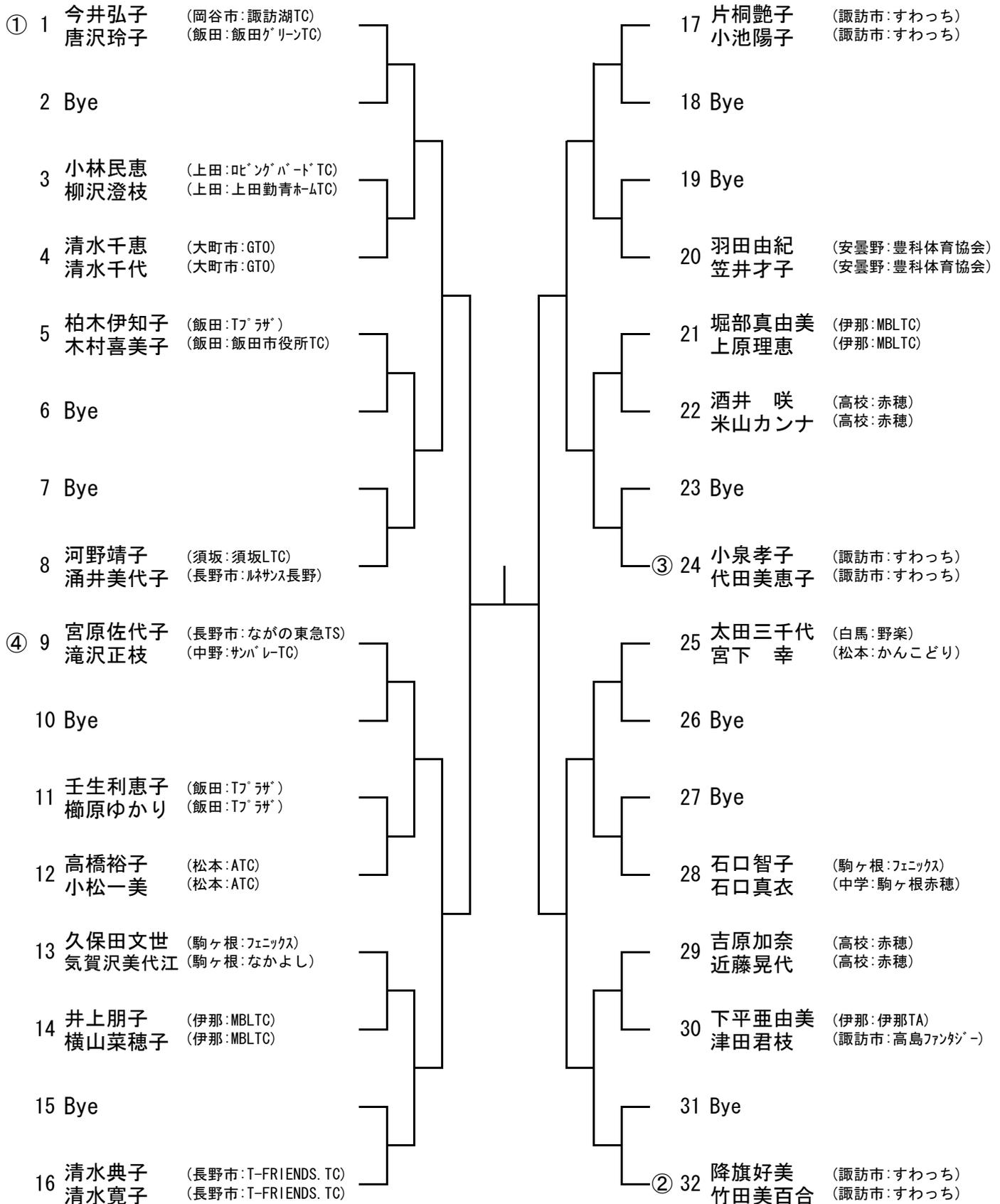
◆男子ダブルス (24) 大会グレード《D》 『2007. 4. 12』 発表のランキングにより作成

○数字はシード順位



◆女子ダブルス (21) 大会グレード《E》 『2007. 3. 23』 発表のランキングにより作成

○数字はシード順位



◆45歳以上男子ダブルス (6) 大会グレード《D》 『2007. 2. 14』 発表のランキングにより作成
 ○数字はシード順位
 ※シードは主管団体の判断で決定しました。

